

【担当教員名】 塩見義彦	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

<概要>

障害者問題の特質は「人権問題」であり、障害者問題は社会福祉の原点のひとつである。そこで、障害福祉の考え方や基本理念、障害の概念と実態、障害福祉の法と施策の体系、福祉サービスの内容などを概観し、社会福祉における障害者政策の位置付けを考えるとともに、変化しつつある現代社会における障害者問題とそれを巡る様々な事象、解決を求められている課題について考えていく。

また、できれば、障害者運動と当事者参加、特に、政策・計画決定に向けた当事者運動の広がりや問題や今日における自立生活運動の理念についても論述していきたい。

<学習目標>

- I. 障害者問題の歴史的展開とその特質について学ぶ。
- II. 障害のある人々の置かれている精神的、身体的状況や社会的環境の実態とその課題について学ぶ。
- III. 日本と世界の障害者問題の実情とその動向について学ぶ。
- IV. わが国の障害者施策に関する法制、施策の実態とその課題、そして国際的な比較について学ぶ。
- V. 障害者施策等を支える理念、手法の歴史的展開と潮流に就いて学ぶ。
- VI. 障害者運動の歩みと現状について学ぶ。
- VII. 障害者一人ひとりの問題解決のための実践的理論と技術について学ぶ。

回数	授業計画(変更のこあり)又は学習の主題	SBO
		番号 学習方法・学習課題
1	障害者福祉の基本理念	講義中心
2	障害者の概念と実態	
3	障害者福祉の発展	
4	障害者福祉の発展	
5	福祉サービスの体系と内容	
6	福祉サービスの体系と内容	
7	福祉サービスの体系と内容	
8	福祉サービスの体系と内容	
9	障害者福祉の周辺	
10	障害者福祉の周辺	
11	相談援助の窓口と援助方法	
12	相談援助の窓口と援助方法	
13	海外の動向	
14	障害者運動と民間活動	
15	ケーススタデー	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	障害者福祉論	「新版・社会福祉学習双書」編集委員会	全社協	2004・2000(税別)
参考書	障害者福祉論	福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	
その他の資料	必要の都度配布する			

【評価方法】 レポート、試験、出席状況等総合的に評価する	【履修上の留意点】
---------------------------------	-----------